

求人、求職掲示板
支部事務所に設置
求人、求職希望者は直接支部
事務所に記入し、掲示します。
※掲載後、特に連絡ない場合
は、1ヶ月で取り外します。

江東支部



墨田、江東、江戸川合同編集

東京土建一般労働組合
江東ブロック会議
江東区北砂1-1-1-4
TEL [3640] 2411
発行者 山本繁樹
定価 30円
新聞代は組合費に含まれています

東日本大震災で被災された みなさんに心からお見舞い 申し上げます



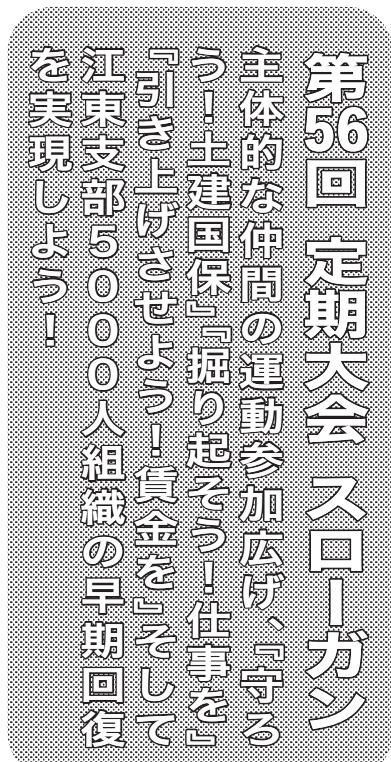
第56回支部大会にて

第56回

支部定期大会開催



大会では決意が語られました。



第56回支部定期大会は、4月10日(日)に江東総合区民センター（西大島）にて開催されました。支部役員・代議員・特別代議員・来賓のみなさんで180人が参加しました。今年は東日本大震災の発生の影響で開催時間を短縮して行なわれました。大会は、昨年の運動の総括、新年度運動方針案の提案、採択のあと、役員改選がおこなわれました。



液状化のためかたむいた交番（新木場）

3月11日に発生した東日本大地震とそれによって引き起こされた津波は、東北や北関東をはじめとした広範な地域にかなり大きな被害をもたらしました。犠牲者・

行方不明者は数万人に及ぶとしています。避難所では、今なお多くの人々が不自由な生活を余儀なくされ、厳しい日々を過ごしています。江東区



道路も陥没

内においても、地震でこれまでの容器の薬葉をすりこみ、2名の方が亡くなられたのを始め、有明・新木場地域で、液状化のため幹線道路が陥ぼする事態もおこっています。新木場にある組合さんの工場では、水道管が破裂し、未だに水道が通つていません。

義援金をよびかけます

また、福島原発の事故は國民に不安を与え、一刻も早い事態収束が望まれています。東京土建は3月12日

に、被災されたすべての方々、そして被災地に家族を痛めているすべての仲間へ、震災対策本部を設置し、被災地視察や現地組合への激励などの活動を開始しました。当面、組合員一人千円の救援募金をとりくんでいます。

（3面に関連記事）

は国民に不安を与え、一刻も早い事態収束が望まれています。東京土建は3月12日は「なかつた」被災者と救援の仲間と交す心の響き合い。日本中が一つになつた。人種を超えた日本に物・心を寄せる世界の人びと。世界もひとつにつながる。それにつけたる表現の度にコロコロ変る数値、利益優先の企業の醜さ、それを黙認する体制側。人は災は両者の協同の産物だ。チエルノブイリの悲劇に酷似しそうな緩慢な日本の発電行政▼25年前史上最大のチエルノブイリ原発事故。広島型500倍の放射能は458の村が消えた。首都モスクワに飛散するのを恐れたソ連政府は大量の人工降雨で放射能を始末しようと命じ沃化銀を打ち上げ炉心200Kの住民の上に死の灰を浴びせた。許せないのはそれを住民に知らせず避難命令も出さなかつたこと▼いまや原発安全神話は吹きとびレベル7とチエルノブイリと並んだ。爆発後一月後にやつと判定を認めた東電は、一刻も早く自然エネルギー発電に転換すれば、東電は拒否する資格はもはや無い。（杉）

あけび
がどう!
こんな嬉しいこと

